

PACDARES メソッドの適用

このような下準備で、かなり大まかなチャートの特徴をつかんだ後で、次にK・N・RAO先生のPACDARESメソッドを適用して、PACで惑星や惑星間の絡みの強さを調べ、DARESで人生の浮き沈み、吉凶を分析していきます。

P - ポジション

最初に惑星の星位（高揚、ムーラトリコーナ、定座、友好、敵対、減衰）を調べます。

これには、ディスポジターが一時的友好、一時的敵対のどの位置にいるかを調べる過程も伴います。

惑星が在住する星座が、吉星が支配する星座か凶星が支配する星座かを大まかに見る観点などもあります。

一時的友好、敵対関係は次のように導き出します。

ある惑星Aが在住するハウスを1室として、2室、3室、4室と、10室、11室、12室に在住する惑星はある惑星Aと友好関係にあります。1室（同室）及び、5室、6室、7室、8室、9室に在住する惑星は、惑星Aと敵対関係となります。

敵対	敵対	敵対	友好
敵対	・黄色のハウスに惑星が在住する場合、惑星Aと友好関係となる		友好
敵対	・赤色のハウスに惑星が在住する場合、惑星Aと敵対関係となる		友好
友好	友好	友好	惑星A 敵対

友好星座と敵対星座（及び中立）の場合は、一時的友好、敵対関係も考慮して、それらを統合して、最終的な惑星の星位を導き出します。統合のルールを以下に表にして記します。

在住する惑星の星位	ディスポジターの 一時的友好、敵対関係	統合式	最終的な星位
友好	友好	友好 + 友好 =	強い友好
友好	敵対	友好 + 敵対 =	中立

敵対	敵対	敵対 + 敵対 =	強い敵対
敵対	友好	敵対 + 友好 =	中立
中立	友好	中立 + 友好 =	友好
中立	敵対	中立 + 敵対 =	敵対

Edited by Kanteiya